

草の根 通信

VOLUME
91

Kusanone Tsushin

[2017年6月15日発行]



特集

シアトル大会の紹介

・2018年は、シアトルを中心にワシントン州で草の根サミット開催！

ジョン万次郎直系五代目としての役割 寄稿／中濱 京



あたたかい空へ。あたらしい空へ。

ANA Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER 



2018年は シアトルを中心にワシントン州で 草の根サミット開催!

日米草の根交流サミットは、偶数年は米国で大会を開催しています。来年(2018年)は、ワシントン州日米協会と共催で、シアトルを中心にワシントン州内各地で、9月中旬から開催することが決定しました。

オープニング式典と歓迎レセプションは、市の名称ともなったシアトル酋長の生まれ故郷であるブレイク島へクルーズ船で渡ります。ここは、1993年に初のAPEC非公式首脳会議が開催され、アジア太平洋地域の主要国と地域の指導者が一堂に会した歴史的な場所でもあります。日本から参加した細川護熙総理大臣が、おしゃれなマフラーを首に巻いていたのを記憶している方も多いでしょう。この式典とレセプションでは、ネイティブ・アメリカンの文化に触れながら、大会の始まりを楽しんでいただく企画です。



地域分科会は、シアトルから車で3時以内の地域、10から15ヶ所程度で開催予定です。現在、現地の日米協会を通じて、各市と連絡を取っているところです。日系米人も多い西海岸のワシントン州は、親日家が多いことでも知られています。暖かなおもてなしで、日本の皆さんをお迎えくださることでしょう。

クロージング式典とフェアウェル・レセプションも、やはりワシントン州らしい趣向を凝らすべく準備中です。乞うご期待!

大会日程(予定) 9月18日(火)~25日(火)

※変更になることがあります。

- 18 TUE** 日本出発。シアトル到着後、観光 [ホテル泊]
- 19 WED** ローカル・ツアー
オープニング式典、歓迎レセプション [ホテル泊]
- 20 THU** 地域分科会開始 [ホームステイ]
- 21 FRI** 地域分科会 [ホームステイ]

- 22 SAT** 地域分科会 [ホームステイ]
- 23 SUN** クロージング式典・レセプション [ホテル泊]
- 24 MON** シアトル出発
- 25 TUE** 日本到着

寄稿 ジョン万次郎直系五代目としての役割

CIE評議員/万次郎直系5代目 中濱京

CIE以外の万次郎子孫としての仕事

国際草の根交流センター(CIE)が皆様のご尽力により2017年現在26年間、草の根交流サミット大会を継続し、その参加人数45,000名超え※という実績に驚いています。財団を通じて出逢った全ての方々は私の宝物です。

※数字には、ホストファミリー、ボランティア、関連イベント参加者、寄付者等々を含みます

さて、ここでは、CIE以外でのジョン万次郎直系五代目としての活動について少しご紹介します。

増えるメディアの取材

日米で万次郎とホイットフィールド船長の話が広がりつつある中で、講演依頼、テレビ・雑誌取材が増えてきています。その要因を考えると、最近歴史番組自体が、テレビのCS・BSを含めて増えたのも一因と思いますが、一番の要因は、四代目の父・博が、テレビのクイズ番組、バラエティー番組、週刊誌に万次郎を出すのをあまり賛成していなかったことがあります。一方、五代目の私は万次郎を広い層に知っていただく為、事前に企画書は頂きますが、できる限り様々な分野でご協力することにしています。

先日はNHK番組「知恵泉(ちえいず)」に出演の為、NHK東京放送センターに行きました。居酒屋が背景だったので、着物を持参し、NHKの専任の着付け師に依頼しました。時代劇を含め数えきれない人数に着付けされており5分で着付け可能という早業師です。メイクと髪も終え、撮影スタジオへ。テレビで見たセットが目の前にあるのは不思議な感じでした。カメラ4台で、リハーサル無しだった為とても緊張しました。近田アナウンサーの進行に従い、ビビる大木さん、ミャンマーで活躍されている医師の吉本秀人先生と2時間程話しました。



実は、NHK東京放送センターには大河ドラマ「龍馬伝」の放送中にも行ったことがあります。それは、ドラマに出てくる歴史上の人物の子孫達9名と共に、福山雅治さんの撮影現場を視察する許可を得られた為です。着物姿の福山さんと写真が撮れた時は、最高に嬉しかったことが思い浮かびます。

最近ではBS日テレ『片岡愛之助解明! 歴史捜査』、TBSのバラエティー番組『7時にあいましょう』に出演しました。CIE財団のアトランタ大会風景を撮影希望で、米国で取材を受けました。大抵、テレビ撮影の時間はとてつもなく長い時間をかけます。実際の放映はいつも、その何分の一程度です。伝えたい事が削除されたり、長時間資料を撮影していたにも拘らず、一枚も使用されなかったりと、ディレクターの企画次第で、予想と全く違う仕上がりもあります。番組関係で芸能人の方にお会いする機会もあります。



雑誌、新聞の取材では、我が家に取材班が来る、電話での取材を受ける、文章をメールで送付するパターンがあります。「納期はいつですか?」と尋ねると「今夜中です!」というような大変急な出版社の要求もあります。近年では「FLASH」「FRIDAY」など想定外のやや刺激的な雑誌に掲載されたり、また「週刊現代」「週刊朝日」にも掲載されました。

これらの万次郎関連対応は、会社勤務をしていると難しい点が多々あります。プライベートの予定変更や、休暇を取得しなければならない場合もあります。E-mailの件数、郵便物の数も多く、一件ずつを一人で捌くのに相当時間がかかり、PCのメール対応だけで深夜に及ぶ日もあります。しかし、ありがたいことに先祖のお陰で、このような多くの方との出逢いがあり人の輪が大きくなりました。CIEの田口俊明理事は、万次郎は

人と人を結びつける「不思議な磁力」を持っていると言われましたが、本当にその磁力は今も働いていることを実感します。

各地での講演活動

万次郎の講演は、北海道から沖縄まで、子どもから大人まで様々な年代の為、内容も時間も色々なバージョンを準備作成しています。

数年前に小学生に万次郎の話をして紙芝居を作る夏の講習に講師として参加したことがあります。その時子ども達から出た質問は「万次郎はパンチパーマでしたか?」「日本に帰った時はジーパン姿でいいですか?」等で想像を大きく膨らませて紙芝居を一生懸命に描いている姿が新鮮でした。各グループの紙芝居を一つに繋げ合わせ、皆で読みあつた事は夏休みのほのぼのした思い出です。



また、私の米国留学時代の親友が住む熊本県の山鹿市という地方の高校で講演した時は、どれほど興味をもって聞いてくれるか心配でしたが、万次郎の名前を初めて聞く生徒たちが目を輝かせて話を聞いてくれて、校長先生が大志を抱くことの大切さを熱く語られました。中嶋憲正山鹿市長達との懇談の際には、熊本の万次郎研究家の方が、等身大の万次郎の垂れ幕まで準備してくださっていた事にとっても感動しました。このように今まで万次郎とご縁の薄かった地方で青少年達に万次郎の生き方を紹介し、津々浦々裾野を広げて継承することも大切な役目だと実感しました。



「沖縄ジョン万次郎会」主催の講演では、沖縄の民謡を子どもと大人が歌い踊り、とても賑やかで楽しく独特の三線と伝統ある踊りの素晴らしさに魅了されます。万次郎が米国から日本に帰った時、沖縄経由でよかったと、一緒に踊りの輪に入りながら思います。沖縄の陽気な習慣が、どれだけ万次郎を和ませたことでしょうか。鎖国で凝り固まっている日本への上陸は、米国から帰国した万次郎にとって、想像を超える苦労だったろうと沖縄を訪れる度に感じます。

「劇団四季」によるファミリーミュージカル『ジョン万次郎の夢』が京都劇場で上演された時は、舞台でご挨拶させていただきました。物語がコンパクトにまとめられており、子どもだけではなく大人も楽しめます。特に楽曲がよく、軽やかな音楽に乗せた歌詞から、万次郎の勇気や強い気持ちが伝わります。



高知では、「高知県坂本龍馬記念館」主催の『風になった龍馬-龍馬・海舟・万次郎-同じ夢に結ばれて』と題するイベントが3年連続で開催されました。坂本龍馬・勝海舟・中濱万次郎の3家子孫によるシンポジウムで子孫同士親しくなり、特別出演されたソフトバンクの孫正義社長と打上げの宴会で同席させていただいたことも強く印象に残っています。このイベントを発端に、毎年年末には東京で子孫同士の忘年会が開催されています。

全国の万次郎関連団体といっしょに

高知市の「土佐ジョン万会」主催では、『ジョン万次郎英語弁論大会』が開催されており、審査員をしています。中学生、高校生の質が年々高くなってきており、他の審査員と共に、詳細なチェックシートで採点するのはとても神経を使います。弁論大会の特別賞には、米国へご招待という大きな褒美

があるのです!今年も8月に開催が予定されておりますが、将来的には、高校野球のように全国に広げ、決勝大会を高知で開催という提案も出ています。目下、「土佐ジョン万会」の森薫事務局長と共に万次郎の歌を作成中です。どんな曲になりますか、乞うご期待!



東京の「中濱万次郎会」は、年に6回ユニークな研究例会を開催されています。万次郎命日11月12日には雑司ヶ谷霊園での「万次郎忌」を開催し、万次郎終焉の地の銀座や、万次郎が通った浅草の鰻屋の「やっこ」で記念講演を開催しています。楽しい企画満載で今年は11月に「ジョン万サミットin東京」として万次郎関係各組織から関係者が東京に集結する予定です。

「咸臨丸子孫の会」は、万延元年に咸臨丸で米国に渡った子孫の集まりで、毎年総会が開かれています。2010年は遣米使節団「咸臨丸」がサンフランシスコに渡って150周年目の節目の年でサンフランシスコのコルマ市の日本人共同墓地で、咸臨丸で渡米して亡くなった追悼式及び顕彰記念碑除幕式典に参加しました。

一般財団法人「ホイットフィールド・万次郎友好記念館」協力の会の活動は、聖路加国際病院名誉院長の現役医師の日野原重明先生(105歳)が、フェアヘイブンのホイットフィールド船長の朽ちかけた家に対し、歴史的建造物は保存したいという熱いお気持ちでプロジェクトが作られ、募金活動から始まり皆様からのご支援・ご寄付により、記念館として蘇り、フェアヘイブんに寄贈されました。歴史の足跡を保存することで目的を果たした為、8年間に及んだ「ホイットフィールド・万次郎友好記念館」協力の会は去年無事に閉会されました。あらためて日野原先生へ心から感謝の気持ちでいっぱいです。記念館の日米の友好のシンボルとしての役割は大きく、私も微力ながら引き続きご協力したいと考えています。

万次郎の故郷の土佐清水市主催の「土佐清水ジョン万祭り」も毎回参加しています。イベント内容も工夫され、米国からフェアヘイブン関係者、大阪神戸米国総領事もご参加され、年々盛大になってきています。万次郎を「大河ドラマ」に推奨する運動では、尾崎正直高知県知事をはじめ多くの方々が推進して下さっています。この活動が大きくなるとなると将来実現することを願っています。



子孫としての使命

幸いにも私は職歴として富士通株式会社(現在在職中)、中部電力株式会社で大変お世話なり、その中で先輩や同僚、お客様に鍛えられながら、社会人としての考え方・表現力等を身に着けることができ大変感謝しています。ただ、私には「ジョン万次郎直系五代目」としての役目もあり、皆様方の更なるご支援、ご指導を頂きながら、日本はもとより海外への情報発信と交流、特に若者たちに希望と勇気を持って頂ける大きな役割を持つこと、これら全てが私の使命であると決心しています。万次郎は過去の人ではなく、今こそ、人と人の助け合いや、日米交流の大切さを私達に問いかけ、現在も生きていることを活動を通じて実感しています。今後、どのようなかたちで「ジョン万次郎の磁力の輪」が広がっていくか楽しみにしつつ、五代目の役割を精一杯果たして参ります。



次の花を咲かせよう。

世界を舞台に多岐にわたる分野で、
様々なビジネスを創造してきました。
それでも、まだまだ成長過程。
人のため、社会のために、
まだ見ぬ花を咲かせていきたい。
私たちはこれからも創造し続けます。

すべては、
ひとつの思いから。

寄附協賛企業一覧 (五十音順) List of Corporate sponsors of CIE Japan

AISIN

アイシン精機株式会社
AISIN SEIKI Co., Ltd

100年をつくる会社
鹿島

鹿島建設株式会社
Kajima Corporation

kikkoman

キッコーマン株式会社
Kikkoman Corporation

JTEKT

株式会社ジェイテクト
JTEKT CORPORATION

ANA

全日本空輸株式会社
All Nippon Airways Co., Ltd.

DAIKIN

ダイキン工業株式会社
Daikin Industries, Ltd.

DENSO

株式会社デンソー
DENSO CORPORATION

DOUTOR

株式会社ドトールコーヒー
Doutor Coffee Co., Ltd.

豊田合成

豊田合成株式会社
TOYODA GOSEI CO., LTD.

TOYOTA

トヨタ自動車株式会社
TOYOTA MOTOR CORPORATION

豊田自動織機

株式会社豊田自動織機
Toyota Industries Corporation

豊田通商

豊田通商株式会社
Toyota Tsusho Corporation

TOYOTA
FINANCIAL SERVICES

トヨタファイナンシャル
サービス株式会社
TOYOTA FINANCIAL SERVICES
CORPORATION

トヨタ紡織

トヨタ紡織株式会社
TOYOTA BOSHOKU
CORPORATION

Nifco

株式会社ニフコ
Nifco Inc.

NYK LINE

日本郵船株式会社
NIPPON YUSEN KABUSHIKI
KAISHA (NYK LINE)

HINO

日野自動車株式会社
Hino Motors, Ltd.

FUJITSU

富士通株式会社
Fujitsu Limited

brother

ブラザー工業株式会社
BROTHER INDUSTRIES, LTD.

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社
Mitsui Sumitomo Insurance
Company, Limited

三井住友銀行
SMBC

株式会社三井住友銀行
Sumitomo Mitsui Banking
Corporation

三菱商事

三菱商事株式会社
Mitsubishi Corporation

三菱食品

三菱食品株式会社
Mitsubishi Shokuhin Co.,Ltd

明治安田生命

明治安田生命保険相互会社
Meiji Yasuda Life Insurance Co.

森村商事

MORIMURA BROS., INC.
森村商事株式会社
MORIMURA BROS., INC.

愛知製鋼株式会社 / アサヒグループホールディングス株式会社 / 東京海上日動火災保険株式会社
パナソニック株式会社 / 矢崎総業株式会社

AICHI STEEL CORPORATION / Asahi Group Holdings, Ltd. / Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd.
Panasonic Corporation / Yazaki Corporation

法人賛助会員一覧 (五十音順) Corporate members

医療法人財団今井会 足立病院 / 明治安田生命保険相互会社 / 株式会社三菱東京UFJ銀行
Adachi Hospital / Meiji Yasuda Life Insurance Co. / The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd.



公益財団法人ジョン万次郎ホイットフィールド記念
国際草の根交流センター

John Manjiro Whitfield Commemorative
Center for International Exchange

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-12-18 グランアックス麹町 602
TEL : 03-3511-7171 FAX : 03-3511-7175

GRAND AXE 602 2-12-18 Koujimach, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083, Japan
TEL : +81-03-3511-7171 FAX : +81-03-3511-7175
Email : manjiro@manjiro.or.jp URL : http://www.manjiro.or.jp